

令和5年7月7日

北関東・信越支部 北関東・新潟ブロック
第26回技術研究会/見学会/若手学生工場見学報告

北関東の塑性加工の聖地を訪ねる —シリーズ2(群馬篇)—
「上毛赤城の歴史と板金成形技術を巡る」

日 時：令和5年7月7日(金) 12:00~17:50

参加者数：28名(申込31名)

経 路：①JR 高崎駅②サンデン株式会社サンデンフォレスト③日本キャンパック大室公園④株式会社北斗⑤赤堀歴史民俗資料館⑥JR 高崎駅

神支部長の挨拶をかわきりに聖地を巡るバスツアーとして、高崎駅東口を出発し、各社から戴いた本日の紹介DVDを見ながら群馬の赤城山を目指してスタートしました。

まず、バスの中で群馬県の特長について群馬県の学生に紹介してもらいました。温泉、地酒、上毛三山と、おすすめポイントはなかなか出てきませんでしたが、企業の方々から上毛かるたやお薦めの地酒、温泉、古墳と様々な魅力をお話ししていただきました。

ほどなく②サンデンフォレスト様に到着し、マル秘の開発内容、鑄造ライン、鍛造ライン、機械加工ラインを見学させてもらい、見学者からはその都度、質問が飛び交いました。

見学後の質問タイムでは学生から鋭い質問も飛び出し、本音で話し合えた時間でした。

興奮を胸にバスに乗り込み、次の企業に向かう間に③大室公園で古墳を眺める予定でした。当日はととても暑く、歩いて見学することを躊躇しましたが、参加者の内、学生3名が歩いてみたいということで、バスを数名で降りたところ、釣られて全員がバスを降りて歩いて公園を散歩しました。大室公園の古墳は前方後円墳が連なり、石室を見たり、古墳に登ったりすることもできます。暑い中、学生はアップダウンを楽しんでいました。

古墳で記念撮影を撮ったのち、④北斗様へ到着し、製品紹介から3組に分かれて連続プレスライン、複合プレスライン、金型工場から、新開発システムを、そして、昨年完成した新築の第4工場を見学させてもらって、見学者は圧倒されました。大きなレーザー複合加工機と複数台のロボットプレス機は壮観でした。古い機器も現役で並ぶ中、新旧の製造ラインを見せていただき、時代の流れを大きく感じることができました。

最後に⑤赤堀歴史民俗資料館を足早に訪れ、古墳に埋蔵されていた多くの土器や金属器具類を見学し、ほぼ予定通りに聖地を訪ねることができました。

帰りのバスの中では学生が取り組んでいる研究内容を紹介し合い、あっという間に高崎駅という、研究会でした。ぜひ、ご興味をお持ちになられた方は、訪問されてはいかがでしょうか。

今回見学にご協力いただきました2社、資料館、そして、パンフレットや飲料(前橋の天然水 アカギノメグミ)をご提供いただきました前橋コンベンション協会の方々に心より御礼申し上げます。

参考



